平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月10日

上場会社名　株式会社 グラファイトデザイン　　上場取引所　東
コード番号　7847　URL　http://www.gd-inc.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 松田　喜良
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 窪田　悟　TEL 0494-62-2800

四半期報告書提出予定日　平成25年10月15日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	2,029	―	546	―	615	―	552	―
25年2月期第2四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	79.60	―
25年2月期第2四半期	―	―

(注)1.平成25年2月期第2四半期は連結業績を開示しておりましたが、平成26年2月期第2四半期は、非連結での業績を開示しております。そのため、平成25年2月期第2四半期の経営成績(累計)及び前年同四半期増減率については記載しておりません。
2.潜在株主調整後1株当たり四半期利益については、希薄化を有している潜在株式は存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	4,986	3,566	71.5
25年2月期	4,267	3,121	73.1

(参考) 自己資本　26年2月期第2四半期　3,566百万円　25年2月期　3,121百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	―	0.00	―	15.00	15.00
26年2月期	―	0.00			
26年2月期(予想)			―	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 2月期の業績予想(平成25年 3月 1日～平成26年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,100	18.4	968	82.8	975	58.9	750	△39.0	107.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期2Q	6,945,600 株	25年2月期	6,945,600 株
② 期末自己株式数	26年2月期2Q	64 株	25年2月期	64 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期2Q	6,945,536 株	25年2月期2Q	6,945,600 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において財務諸表に対する監査は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 4
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 4
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 4
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 5
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 5
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 5
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 5
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 5
４．四半期財務諸表 …… 6
（１）四半期貸借対照表 …… 6
（２）四半期損益計算書 …… 8
第２四半期累計期間 …… 8
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（６）セグメント情報等 …… 10
（７）重要な後発事象…… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間における経営環境は、経済政策に対する期待感から円安や株価上昇などの動きが見受けられ、景気の持ち直しが見受けられました。しかし、欧州危機問題や新興国の経済に対する懸念等から、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

ゴルフ業界におきましては、男子・女子のプロゴルフツアーともに新たな若手スター候補の台頭により、ゴルフ人気は高まりを見せております。しかし、ゴルフ用品販売における価格競争が長期化するなど、業界全体としては厳しい状況が続いており楽観できない状況にあります。

このような状況の中、当社はゴルフシャフトの販売の拡大と自転車フレーム等製造販売事業の販売拡大に傾注してまいりました。

この結果、当第２四半期累計期間の業績は、自社ブランドシリーズが順調に推移したことから売上高2,029,026千円、営業利益546,270千円、経常利益615,331千円、四半期純利益552,883千円となりました。

なお、前第2四半期連結累計期間は、四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

セグメントについては、下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工事業及び自転車フレーム等製造販売を行っております。従って、経営の多角化を示すような事業の種類がないため、セグメントについては記載しておりませんが売上集計区分である売上高構成について記載しております。

部門の名称	当第２四半累計会計累計期間 （自　平成25年3月１日 至　平成25年8月31日）
ゴルフシャフト製造販売（千円）	1,972,051
自転車部品等製造販売（千円）	39,150
ゴルフクラブ組立加工及びその他(千円)	17,825
合計（千円）	2,029,026

（２）財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第２四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ717,819千円増加し、4,985,526千円となりました。

主な要因は、流動資産において、現金及び預金が1,028,199千円の増加となったものの、売上債権が308,579千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第２四半期会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ272,645千円増加し、1,419,066千円となりました。

主な要因は、売上増加に伴い仕入債務49,669千円増加し、調達資金として短期借入金が185,102千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第２四半期会計期間末の純資産については、前事業年度末と比べ445,173千円増加し、3,566,460千円となりました。

主な要因は、四半期純利益を552,883千円計上した一方、配当金の支払いが104,183千円発生したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ1,028,199千円増加し、2,794,629千円となりました。

当第２四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、1,019,019千円の収入となりました。

主な要因は、税引前四半期純利益618,652千円となったことと、売上債権の回収による収入が308,579千円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金は、53,459千円の支出となりました。

主な要因は、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出が54,143千円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金は、25,901千円の収入となりました。

主な要因は、借入金の純増加による収入が128,414千円となった一方で、配当金の支払による支出が102,512千円となったことによるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

通期におきましては、平成25年10月2日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、上期の業績回復に伴い、昨年と比べ受注の増加が見込まれ、通期売上高の予想といたしましては、4,100百万円を見込んでおります。

しかしながら、今後の経営環境や当社の販売先での生産調整等、不確定要素を多分に含みます。なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。今後、業績予想数値の修正の必要が生じた場合には、適時適切に開示を行ってまいります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年２月28日）	当第２四半期会計期間 （平成25年８月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,766,429	2,794,629
受取手形及び売掛金	919,149	610,570
商品及び製品	277,985	311,689
仕掛品	143,252	156,196
原材料及び貯蔵品	71,314	91,719
繰延税金資産	186,482	176,132
その他	91,788	18,870
貸倒引当金	△1,369	△562
流動資産合計	3,455,033	4,159,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	345,491	340,723
土地	195,701	195,701
建設仮勘定	5,750	6,766
その他（純額）	47,222	68,122
有形固定資産合計	594,165	611,313
無形固定資産	52,429	46,865
投資その他の資産	166,078	168,101
固定資産合計	812,673	826,280
資産合計	4,267,706	4,985,526
負債の部		
流動負債		
買掛金	392,654	442,323
短期借入金	304,736	489,838
未払法人税等	2,346	61,318
賞与引当金	30,259	36,080
その他	59,475	76,867
流動負債合計	789,471	1,106,428
固定負債		
長期借入金	199,806	143,118
退職給付引当金	36,507	39,894
役員退職慰労引当金	69,896	75,453
資産除去債務	48,077	48,569
その他	2,661	5,602
固定負債合計	356,949	312,637
負債合計	1,146,420	1,419,066

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年２月28日）	当第２四半期会計期間 （平成25年８月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	1,954,929	2,403,630
自己株式	△20	△20
株主資本合計	3,127,175	3,575,876
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,888	△9,416
評価・換算差額等合計	△5,888	△9,416
純資産合計	3,121,286	3,566,460
負債純資産合計	4,267,706	4,985,526

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	当第２四半期累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年８月31日）
売上高	2,029,026
売上原価	980,057
売上総利益	1,048,969
販売費及び一般管理費	502,699
営業利益	546,270
営業外収益	
受取利息	282
受取配当金	508
為替差益	67,625
雑収入	7,077
営業外収益合計	75,493
営業外費用	
支払利息	5,433
雑損失	998
営業外費用合計	6,431
経常利益	615,331
特別利益	
固定資産売却益	92
保険解約返戻金	3,228
特別利益合計	3,321
税引前四半期純利益	618,652
法人税、住民税及び事業税	55,702
法人税等調整額	10,067
法人税等合計	65,769
四半期純利益	552,883

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	当第２四半期累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	618,652
減価償却費	44,508
保険解約返戻金	△3,228
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△806
受取利息及び受取配当金	△790
支払利息	5,433
為替差損益（△は益）	△36,737
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	5,556
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3,386
賞与引当金の増減額（△は減少）	5,821
有形固定資産売却損益（△は益）	△92
売上債権の増減額（△は増加）	308,579
たな卸資産の増減額（△は増加）	△67,052
仕入債務の増減額（△は減少）	49,669
その他	24,883
小計	957,782
利息及び配当金の受取額	790
利息の支払額	△5,316
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	65,762
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,019,019
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△49,620
無形固定資産の取得による支出	△4,522
有形固定資産の売却による収入	193
保険積立金の積立による支出	△3,962
保険積立金の解約による収入	6,638
貸付けによる支出	△1,000
貸付金の回収による収入	466
その他	△1,652
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,459
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額（△は減少）	213,602
長期借入金の返済による支出	△85,188
配当金の支払額	△102,512
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,901
現金及び現金同等物に係る換算差額	36,737
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,028,199
現金及び現金同等物の期首残高	1,766,429
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,794,629

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフトの製造販売を柱とし、その他ゴルフクラブ組立加工・スポーツサイクル製造販売を行っております。
したがって、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（７）重要な後発事象
該当事項ありません。